

# 事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号	1340080	__ 001
----	---------	--------

## 【1.基本情報】

事業名	ごみ焼却処理事業					
担当部名	環境部		担当課名		掛洞プラント	
実施方法	その他	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	昭和	54	年度～	年度	根拠法令・関連計画	廃棄物の処理及び清掃に関する法律

## 【2.事業概要】

目的 (何のためか)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第4条に基づき、市の責務である一般廃棄物(可燃ごみ)を安全かつ衛生的に焼却処理する。また、ごみ焼却余熱の有効利用を図る。					
内容 (手段・手法など)	ごみの高温(850℃以上)燃焼、排ガス処理設備による有害ガス排出抑制などを効率的に実施し環境保全に努める。また、ごみ焼却余熱は、プラザ掛洞(温水プールと浴場)へ蒸気供給するなど有効利用している。					
事業の 対象	何を	一般廃棄物				
	誰に	岐阜市民				
	どのくらい	年間約17,000t				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	42,250	1,300	33,592	1,040	33,072	1,040
パートタイム会計年度任用職員A	5,531	537	7,334	712	7,191	712
パートタイム会計年度任用職員B	946	197	994	207	990	198
計(A)	48,727	2,034	41,919	1,959	41,253	1,950

### (2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		288,738	327,482	343,435
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	需用費	56,720	66,941	104,649
	委託料	177,240	184,117	198,552
	工事請負費	52,605	74,840	38,711
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		288,738	327,482	343,435

### (3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	337,465	369,401	384,688

## 【4.収入】

収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	67	67	67
その他	1,148	904	967
計(F)	1,215	971	1,034

## 【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	336,250	368,430	383,654

**【6.コストバランス】**

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	岐阜市民	岐阜市民	岐阜市民
受益者数	408,109	406,407	402,965
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	824	907	952

**【7.指標】**

**アウトプット評価** (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	一般廃棄物焼却量		単位	t
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	19,600	19,305	18,625	
実績値	19,478	20,259	16,291	

**アウトカム評価** (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	検査結果の異常		単位	箇所
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	0	0	0	
実績値	0	0	0	
達成状況	○(達成)	○(達成)	○(達成)	

**【8.評価】**

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
<b>必要性</b> ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	市民の衛生的な生活環境を維持するためには必要不可欠である。 東部クリーンセンターの一極集中リスクを回避し、市の責務である一般廃棄物処理を継続的かつ安定的に実施するため、必要である。 類似事業はない。
<b>効率性</b> ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	平成28年10月から焼却施設運転維持管理を民間委託することにより専門的なノウハウを活用し、効率的かつ安定的に処理が行われている。 市の責務であり、他の方法への変更は困難である。
<b>有効性</b> ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	市民の衛生的な生活環境の維持に寄与している。
<b>公平性</b> ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	安心安全のごみ処理を確保しつつ、効率的な運営を行っており、公平である。
<b>〔総合評価〕</b> ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	市の責務である一般廃棄物処理を継続的かつ安定的に実施するため、市が主体となって施設を運営する必要がある。

# 事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 1340080 \_ 002

## 【1.基本情報】

事業名	プラザ掛洞管理					
担当部名	環境部		担当課名		掛洞プラント	
実施方法	委託(民間)	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	平成	7	年度 ~	年度	根拠法令・関連計画 岐阜市余熱利用施設条例	

## 【2.事業概要】

目的 (何のためか)	ごみ処理問題やリサイクル問題に関心を持って頂くとともに、スポーツ・レクリエーション施設として提供し、広く市民や近隣自治体の住民に利用して頂き、健康増進や余暇活動の支援を行う。					
内容 (手段・手法など)	掛洞プラントの焼却余熱を利用した温水プール・浴場の運営管理を行う。					
事業の対象	何を	温水プール・浴場				
	誰に	岐阜市民等				
	どのくらい	年間308日(開館日数)				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	コロナ禍において利用制限を設けていたが、修繕、点検業務、環境美化を強化し再開に備えた。また、営業中は感染防止対策に万全を期すとともに、利用時間に制限を設けたうえで一度に利用できる人数を許容の半数とし、できる限り多くの方に利用していただくなど、健康増進や地元貢献施設としての役割を果たした。					

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	4,225	130	4,199	130	4,134	130
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	4,225	130	4,199	130	4,134	130

### (2)物にかかるコスト

		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		73,823	75,913	69,337
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	指定管理料	49,848	58,156	66,336
	工事費	17,303	17,275	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		26,815	26,815	26,815
計(D)=B+C		100,638	102,728	96,152

### (3)総コスト

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	104,863	106,927	100,286

## 【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	46	22	23
その他	0	0	0
計(F)	46	22	23

## 【5.収支】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	104,817	106,905	100,263

**【6.コストバランス】**

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	スポーツ、レクリエーション施設を利用し健康増進・余暇活動に関心のある人		
受益者数	28,656	36,064	51,075
受益者負担額(千円)	7,624	8,526	11,395
受益者負担率(%)	7.3%	8.0%	11.4%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	3,658	2,964	1,963

**【7.指標】**

**アウトプット評価** (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	利用者数		単位	人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	90,000	90,000	90,000	
実績値	28,656	36,064	51,075	

**アウトカム評価** (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	利用料金		単位	千円
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	27,500	27,500	27,500	
実績値	7,624	8,526	11,395	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

**【8.評価】**

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
<b>必要性</b> ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	ごみ焼却余熱を利用しており、環境問題への取組を啓発している。また、健康増進施設であり、へき地にもかかわらず多くの利用がある。 掛洞プラント建設時、地元要望対応として建設された施設であるため必要である。 類似事業はない。
<b>効率性</b> ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	指定管理者制度を導入し、民間の運営ノウハウを活用しているため効率的である。 指定管理者制度を導入し、民間の運営ノウハウを活用しているため効率的である。
<b>有効性</b> ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	利用料金制度を取り入れた指定管理者制度を導入して安定的な運営管理が行われている。
<b>公平性</b> ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	高	指定管理者制度と利用料金制度により適正に運用されている。
<b>〔総合評価〕</b> ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	ごみ焼却余熱を利用しており、環境問題への取組を啓発している。また、掛洞プラント建設時、地元要望対応として建設された施設であるため、現状維持とする。